

ひびきの風

70号

新年挨拶

『なくそうリスク、深めよう絆、目指そうBEPSマイスター!!!』

新年明けましておめでとうございます。ご家族の皆様と共に希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと思います。

本年は未(羊)年、羊の一头々々は、穏やさ・温かさ・優しさ・真面目さ・正義感を感じる動物です。また羊たちは群れを成して行動するため家族の安泰や平和をもたらす縁起物として慶ばれています。足下、当社が精力的に推進しています『BEPS運動』のシンボルとも言える動物です。そういう感性をもつ羊の特性にあやかっ今年もチームKEPSとしてベクトルを合わせ、力強く前進していきたいと心新たにしています。



代表取締役社長
櫻木 準一

昨年は、当社創立10周年の大きな節目を創造すべく、一年間かけてチームKEPS全員で活動を展開しました。「過去への感謝」「現在の絆の強化」「未来創造」の三つの視点から企画立案者、幹事、世話役、そして参加者一人ひとりが『BEPS思想』を駆使し、浸透させていくことに寄与して戴きました。その大きな意味ある節目を、チームKEPSメンバー全員が見える形で**記憶遺産として実感できる意義深い一年であった**と思います。本来業務に加えての創立10周年記念事業に向けた皆さんの昨年一年間のご功績に敬意を表しますと共に、心より深く感謝申し上げます。

当社を取り巻く環境に目を移しますと本年は、昨年4月に国(環境省)および北九州市が方針を下しました「PCB廃棄物処理基本計画の変更」に沿って、北九州PCB処理事業所(平成26年12月24日付けで北九州事業所から改名)の指導の下で本格的に実行に移していく年に当たります。当社としても今後とも変わらなくh27年の方針に則り、本業務に精励していかねばなりません。

h27年業務運営方針は、①安全衛生・環境防災最優先 ②操業技術課題への挑戦 ③人材育成 ④モチベーション向上 の4つの重点目標に変わりはありません。各目標に共通している考え方は、**10年間積み上げてきた体制と考え方に新たな技術的な深化が図れるようなプログラムを作成し、実践していくこと**にあります。その技術的深化とは、最上段に掲げるh27年通年のスローガンである「**なくそうリスク、深めよう絆、目指そう BEPS マイスター!!!**」(化学プロセス課 村瀬係長提案)に集約されています。つまり、第一項は、従来から実践してきましたリスクアセスメント手法の中で**リスク抽出の方法とその評価方法を技術的に見直し実践していくこと**、第二項は、技術課題の解決と人材育成活動を通じて**実益的な視点に立った取り組み(実践的な鍛練・勉強・研修など)を展開すること**、第三項は、昨年構築した『**BEPSマイスター制度**』の仕組みを十二分に駆使して、職場の隅々まで『**BEPS思想**』の浸透を日々図っていく運動を展開していくことです。今後も「安全衛生・環境防災管理力」において、より強いチームKEPSとして成長していくためには、一人ひとりに目を向け、個の成長が確実に担保できる仕組み作りが必要となります。当社従業員と協力会社メンバー(委託契約、派遣契約者)で進め方において若干の手法は異なるかも知れませんが、本人の考えなども反映した統一したコンセプト(考え方)を整備し、**個々の人材育成プログラムを作成して計画的に推進していく基盤**を造っていきます。とりわけ本年は『BEPS思想』を使って育成者と成長者の双方が、一歩でも二歩でも近い距離で相互に影響し合える状況が作り出しはじめたらと期待しています。

今年も「新たななる挑戦」を掲げ、KEPSらしい社風で前に々々前進していきましょう。

以上

「ひびきの風」用

H27年(暦年)の業務目標 ~新たな未来へのスタートの年として~

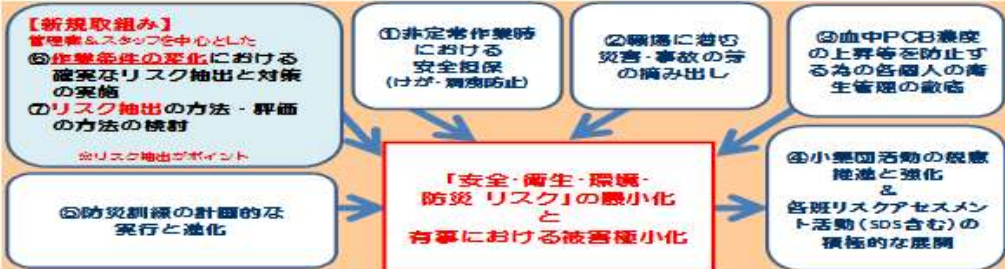
平成27年1月吉日
北九州環境プラントサービス(株) [KEPS]
取締役 事業所長 六田和夫

1. 「安全・衛生・環境・防災」最優先による業務の完遂

完全無災害と無事故による運転業務の完遂
~作業前と作業の瞬間において「安全の心」を働かす(油断の撲滅)~

- 【継続強化】
- ①非常作業(手動運転含む)における確実な安全担保
 - ②定常作業における災害の芽の抽出と対策
 - ③日々の手洗い・保護具養生等の確実な実施による衛生管理の徹底→血中PCB濃度上昇防止
 - ④安全小集団活動・リスクアセスメント(SDS含む)の強化による職場安全性の向上
 - ⑤「安全・衛生・環境・防災」訓練の計画的実行と進化の追求

- 【新規取組み】……管理職・スタッフ(プロセス技術課、保全課、ライン管理職)を中心として……
- ⑥作業条件の変化(作業負荷、新規作業、保護具など作業環境等々)における確実なリスクの抽出と対策の実施
 - ⑦(重要な事象発生の見落としが無き様な)リスク抽出のやり方・評価方法の検討



3. 人材育成

(1)全体 = (技術総括部主催)「操業課題勉強会」

実行継続し、作成・発表・報告者はもとより、関係職制と関係作業班の出席による全体のレベルアップを狙う。

(2)係長・班長・班員

小集団活動・職場改善・BePS-JKなどの取り組みによるリーディング力・マネジメント力・課題解決力の向上を狙う。

(3)管理職・係長他

必要に応じて、外部ソースとしてのセミナー受講などにより、業務における知識と思考プロセスの拡大を狙う。

(4)「実益的な人材育成」計画の体系化

企業が必要とする人材に成長することを目標とし、各人との対話等により人材育成計画を作成し、これに沿って、本人努力を柱とした人材育成の仕組みを体系化。

- ①国家資格等、
- ②仕事(種)の経験の積上げ、
- ③社会人としての知識の知層化 他

2つの施策 ↓ 具体的目標と安心感

2. 操業・技術課題等への挑戦 ⇒安定稼働・新規業務への取り組み

1. VTR
H26年成果である「操業DATAの定量化 & 見える化」をベースとして、処理品種拡大を視野に入れた操業管理レベルの向上と体制の強化

2. プラズマ
プラズマ処理量拡大を視野に置いた技術課題の明確化と解決へのアプローチ

3. プロセス共通
日々の操業トラブル等、及び操業(技術)課題に対するラインとスタッフ(プロセス技術課、保全課、技術顧問)が連携した解決へのアプローチ

プロセス技術課 & ラインスタッフの業務の体系化
↓ 業務管理
業務(成果)の見える化
↓ 業務評価

4. 業務体系と運転体制の見直し、及び柔軟な対応

- ①取巻く環境変化に対応した最適運転体制の構築に関する業務
- ②JESCO殿と連携した諸検討業務

5. コンプライアンス(社会・企業倫理)の遵守

仕事のモチベーションを高く持ち、
PCB無害化処理を完遂して、
真に社会から信頼される誇り高き集団となる！

6. 心身の健康管理強化

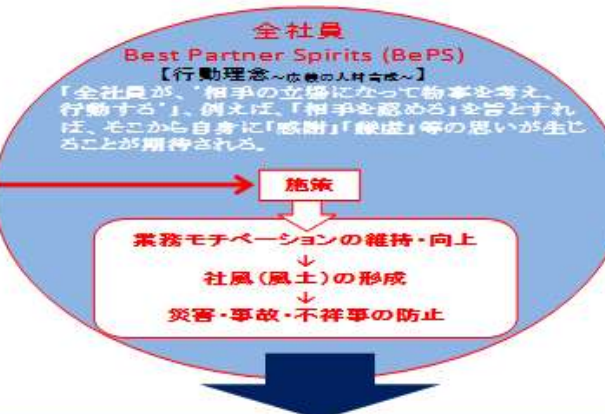
4. モチベーション向上 (使命・責任、正当な評価、やり甲斐)

(1)KEPS全体

BePSの浸透⇒モチベーション向上
⇒業務のレベルアップ

(2)プロパー社員

※中核社員としての使命感と責任感



人事施策
(特に、キャリア形成と処遇)

具体的施策の企画・検討⇒計画的な実行

日本能率協会 研修

2014年 JMA体験型研修「J-EXCEED in 無人島」「J-EXCEED in シンガポール」に参加しました。本研修は、非日常的な環境下において、

- ① 自分を知り・他者を認めリーダーシップの本質を学ぶ。
- ② 経験則による固定観念に縛られず、自由な発想と他の模範となる行動力のあるリーダーを育成するプログラムです。



参加者の感想

多くの気づきがありました

化学プロセス課 佐伯 竜平

私はこの研修に参加して得たことは、ある種の「あきらめ（開き直り?）」です。無人島で日常生活と同じ快適な生活をするのをあきらめる。日常生活の常識をあきらめる。この事が、多くの気づきを生み、新しい体験に繋がりました。必要のないこだわりを捨てる事が、成長に繋がるということを実感できた研修でした。



コミュニケーションの品質を高めるぞ！

熱プロセス課 前川 慶輔

自分が100%発信したことを相手がどれだけ受け取ったか、がコミュニケーションの品質です。言葉、国籍、年齢、性別が違ってても、苦勞はしましたがなんとかコミュニケーションを取れるように頑張りました。自分の言いたいことを伝えるためには、誠意と熱意。それと、相手に伝わるやり方をしているか？という視点を持つことが大事だと実感できました。



コミュニケーションにも戦略が必要！

総務課 平井 清美

DISC®（行動特性）のアセスメントをすることで、自分のタイプ（弱み）を自覚しそれを意識することでセルフコーチングに役立て、強みに変えて行くことが大切だと感じました。



新人紹介



おがさわら 道孝

高田プラント工業(株)
H26.12.1

12月1日から、機動班に配属になりました。まだ解らない事が多く、覚えるのが大変ですが真面目に頑張ります。今後とも、よろしくお願いいたします。



ほんだ ともひろ
本田 智宏

(株)アステック入江
H26.12.15

今までの経験等を活かして、職場のルールを守り安全最優先で1日でも早く一人前になれる様切磋琢磨していきたいと思えます。宜しくお願いいたします。

お知らせ

吉川工業 受入検査班の山口隼人さんが所属する新日鐵住金八幡製鐵所ラグビー部が、トップリーグ キュウシュウAへ昇格しました。今年も更なる活躍を期待し、応援しましょう。



10/11 東芝大分戦



編集後記

昨年はホットイレブンのメンバーを増員し18名となりました。今年もメンバー全員でひびきの風を作成していきたいと考えています。原稿依頼等のご協力をお願い致しますが、どうぞ宜しくお願い致します。今年も皆さんにとって良い年となりますように！

総務課 平井 清美